



ドイツからの
環境・エネルギー
先端レポート

エコ税

～期待される温暖化抑制と雇用拡大～

●松田 雅央(まつだまさひろ)
1966年盛岡生まれ。カールスルーエ市在住ジャーナリスト。
1992年東京都立大学工学研究科大学院修了、1995年渡独。
趣味はサイクリング。自然豊かな農村地帯を走る爽快さが好き。
<http://www.umwelt.jp/>

2008年5月24日～26日に神戸市で開催された「G8環境大臣会合」の合意、つまり2050年までに温室効果ガスの排出量を世界全体で半減するという「強い政治的意思」の評価は、見方により異なりますが、ドイツにとって満足できるものではなかったようです。マハニッヒ環境副大臣は会合後の会見で「神戸ではまた一歩前進しました。とても小さい歩みですが……」と述べ、同時に「2020年までに温室効果ガスを40%減らす用意がある」というドイツの立場を改めて強調しました。

環境政策の目玉

ドイツが掲げる温室効果ガス排出削減と気候保護政策はおよそ30項目あり、エコ税もそのひとつです。各種環境税の導入は1970年代から始まりましたが、1999年に導入されたエコ税は影響の大きさと規模から特別視され、今も議論が続いています。

その内容は石油から生産される燃料と電力消費に上乗せ課税するもので、社会全体の環境負荷低減が目的です。例えば、ガソリンとディーゼルには最初一律3.07セント/ℓが課税され、これが毎年加算されて5年で15.34セント/ℓになりました(ただし、バイオ燃料や再生可能エネルギーは非課税)。最近原油価格高騰による小売価格の上昇も加わり市民の家計を2重に圧迫していますが、メルケル首相はエコ税の継続を明言しています。



市街地にあるガソリンスタンド

一番上はディーゼルの価格で1.499ユーロ/ℓ。以下、無鉛ガソリン、スーパー無鉛ガソリン、スーパープラス無鉛ガソリン。(2008年5月下旬撮影)
1ユーロ(100セント)≒163円

進む低燃費車への買い替え

エコ税導入からの1年間で燃料の販売量は約5%減少し、代わりに鉄道利用客が2%、鉄道輸送量が8%増加するなど、はっきりとした環境負荷軽減効果が現われました。

また、燃料消費の少ない車への買い替えも期待されています。「走行1kmあたりのCO₂排出量120g以下の車」が目標とされ、これだと100km走るのに4.7ℓの燃料消費です。エコ税とは別に、政府は「有害物質の排出量に依存した新たな自動車税」の導入を検討しており、施行されれば低燃費車の税金は大幅にアップし、逆にCO₂=120g/km以下の車には税金がかりません。

使途は年金への補助

エコ税の重要ポイントであり、かつユニークなのが税の使途です。税収は再生可能エネルギー開発の助成だけでなく年金基金への補助にも充てられ、給与所得者と企業双方の年金保険負担が軽減されました。ドイツの年金保険料率はおよそ20%ですが、エコ税による補助金がなければ2ポイントほど高くなってはいたはず。そして、長期的にみれば企業は新たな雇用創出が可能になる、というのがドイツ政府の見解です。このように環境税のシステムは環境負荷の低減と雇用促進とを結び付けるため「二重の配当」と呼ばれています。果たしてドイツの思惑通り一石二鳥となるか、日本のガソリン税議論にも重要な示唆を与えることでしょう。



フランクフルト国際モーターショー(2007年9月)の展示車両
多くのメーカーがCO₂排出量の少なさをアピールしていた。この車はCO₂=139g/km。



L. ディカプリオ制作 「THE 11TH HOUR」を ドイチェがスポンサー支援

ドイチェ・アセット・マネジメント(株)では、環境保護活動家としても有名な俳優のレオナルド・ディカプリオ氏が制作・脚本・ナレーターを務めたドキュメンタリー「THE 11TH HOUR」の映画制作会社とスポンサー契約を結びました。これに伴い、2008年6月19～21日まで札幌ドームで開催される環境総合展で上映会を行います。詳しくは事務局までお問い合わせください。

【内容】「The 11th hour」とは、「ぎりぎり瀬戸際の状態」を意味します。映画では50人以上の著名人がインタビュー形式で出演。人類と地球が直面している危機について問題提起すると同時に、それらを解決する方法や取り組みも紹介しており、今から行動することで未来を変えることができるといったメッセージを伝えています。

「THE 11TH HOUR」プレミアム上映会」事務局

電話:03-6230-0520 (10:00～18:00/土日祝休)
※東京・大阪での上映会受付は終了いたしました。たくさんのご応募、ありがとうございました。

映画紹介のため、今月号の編集後記はお休みいたします。

表紙写真 写真家阿久沢利夫氏が撮影した花畑の写真をお届けします

長野県野辺山に、国立野辺山宇宙電波観測所がある。巨大な電波望遠鏡で(直径45m)その施設に行く途中、清里から141号を登ってゆくと、いろいろな花畑が見えてくる。ホビーの花畑と一本の木が印象的だったので撮影してみた。



ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社
Deutsche Asset Management
A Member of the Deutsche Bank Group



投資信託営業部
☎ 0120-442-785
(受付時間:営業日の午前9時から午後5時)
<http://www.damj.co.jp>